

Publicity Report

新聞・インターネット・情報誌などで
紹介されたミックの記事のご紹介



[ミック]グループ 株式会社三春情報センター

リフォーム産業新聞 2017年 12月 5日(火)掲載(発行:株式会社リフォーム産業新聞社)

(1) 2017.12.5

リフォーム産業新聞

(平成元年9月8日第3種郵便物認可)

第1291号

2017年(平成29年)

12月5日
No.1291

毎週火曜日発行(第5週は除く)
発行人:加寛光次郎
年間購読料 19,000円+消費税

リフォーム産業新聞

The Japan Journal of Remodeling

発行所: (株)リフォーム産業新聞社
亀岡大郡取材班グループ
本社: 104-0061
東京都中央区銀座8-11-1
TEL:03(6252)3450 FAX:03(6252)3461
大阪支局: 530-0005
大阪府大阪市北区中之島2-3-18
中之島フェスティバルタワー16階
暮らしをよくする、専門メディア

(13) 2017.12.5

リフォーム産業新聞

(平成29)

Show Room Report

「趣味」「遊び心」テーマの「リノベ」ルーム公開

ストーリー性のあるプランニングで魅力伝える



三春情報センター(神奈川県横浜市)は、今期第3弾のリノベーションショールームをオープンした。横浜市港南区にある築40年超えの野庭団地の一角をリノベーション。「趣味空間」「遊び心のある空間」がテーマのミッドセンチュリースタイル。深い色の木材やヴィンテージ感のあるアイテムで空間を演出しつつ、水色の壁紙やポップな印象の小物を取り入れている。ターゲットは40代夫婦。

①水色の壁紙が印象的。キッチン我真ん中に配置 ②リビングルームと室内窓が取り付けられた主寝室 ③土間からつながるワークスペース ④ワークスペースに設けられたロフト

玄関を入ると土間がある。自転車やアウトドアグッズ、DIYの工具など、外の汚れたものも収納でき、作業スペースとしても使用可能。土間からは直接ワークスペースに入ることができる。コーディネートを担当したチーフ・リフォームインテリアアドバイザーの林澄香氏は、このスペースを「大人の隠れ家のような場所」と表現。団地には珍しいロフトも設けられている。

主寝室には室内窓を取り付け、リビング側にたっぷり光が降り注ぐ。ダイニング・キッチン・洗面室は回遊型を取り入れ、動線にも配慮した。キッチンは「家族が集まる空間になるように」(林氏)とリビングの真ん中に配置。

「このショールームのオープンが秋ということからテーマを考えました。秋は趣味の季節、人の面白みが出る季節。ただ寝るために帰るのではなく、好きなものに囲まれると生活の質も良くなると思います」と林氏。林氏とともにコーディネートを担当したリフォームインテリアアドバイザーの猪俣絵未氏は「特にお客様が一番に見るリビングをかってよく、印象を与えられる

ようにしました」と語る。

同社が手掛けるリノベーションショールームは、毎回テーマが異なる。コーディネートを手掛けるのは若手社員だ。林氏は入社5年目、猪俣氏は3年目。予算1000万ほどで自由に表現する。「プレッシャーは感じるが、先輩のバックアップがあり皆で作り上げていると感じます」と林氏。テーマを聞き取りやプランでどのように表現するか悩むときも、不動産部門の社員が住む時の目線でアドバイスしてくれるなど、他部署との連携も強固だ。

「リフォームはコンセプトありきの提案だと思う。住む人の情景が思い浮かぶようにストーリー性を持たせます。想いを動かすものでないといけないと思うのです」と林氏。



三春情報センター
林澄香氏(左)と猪俣絵未氏

2017年10月にオープンした“ミッドセンチュリースタイル”のリノベーションショールーム。

築40年を超えた団地が新しく生まれ変わりました。ミックではより魅力的で満足度の高い住まいのご提案を行い、お客様の理想の住まいを叶えるお手伝いをしています。

本件が、リフォーム産業新聞に掲載されました。

